

科 目 名	総合実習	単 位 数	4 単位	学 科 ・ 学 年	生活総合 科 1 年																																				
使 用 教 科 書	なし		文部科学省	副 教 材 等	なし																																				
学 習 目 標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行なうことなどを通して、農業の各分野の改善を図る実践的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 農業分野 1. 農業生産に関する体験的、探求的な学習を通して、農業学習の総合的な技術を習得する。 2. 農業の経営と管理についての理解を深める。 3. 管理能力や企画力などの農業生産の改善を図る実践的、創造的な能力と態度を育てる。 家庭分野 1. 食物・調理、被服製作技術検定に向けて取り組み、基礎的な技術を培う。																																								
学 習 評 価	○ 次の三つの観点に基づき、学習内容のまとまり（定期考査までを学習のひとまとまり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。 <table><tr><td>①知識・技能</td><td colspan="4">基礎的、基本的な概念を理解し、知識や技術を身に付けている。 実習内容における正確な技術の習得ができています。</td></tr><tr><td>②思考・判断・表現</td><td colspan="4">実習内容への取り組みや理解、作業の良否について自己判断できているか。</td></tr><tr><td>③主体的に学習に取り組む態度</td><td colspan="4">作業内容に対する意欲・関心・態度や課題に対する取り組みを評価する。</td></tr><tr><td rowspan="4"></td><td>評価方法\観点</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td></td></tr><tr><td>作業状況観察</td><td>◎</td><td>◎</td><td>◎</td><td></td></tr><tr><td>実習日誌</td><td>◎</td><td>◎</td><td>◎</td><td></td></tr><tr><td>成 果</td><td>—</td><td>○</td><td>◎</td><td></td></tr></table> ※表中の◎は観点の中でより重視するところです。					①知識・技能	基礎的、基本的な概念を理解し、知識や技術を身に付けている。 実習内容における正確な技術の習得ができています。				②思考・判断・表現	実習内容への取り組みや理解、作業の良否について自己判断できているか。				③主体的に学習に取り組む態度	作業内容に対する意欲・関心・態度や課題に対する取り組みを評価する。					評価方法\観点	①	②	③		作業状況観察	◎	◎	◎		実習日誌	◎	◎	◎		成 果	—	○	◎	
①知識・技能	基礎的、基本的な概念を理解し、知識や技術を身に付けている。 実習内容における正確な技術の習得ができています。																																								
②思考・判断・表現	実習内容への取り組みや理解、作業の良否について自己判断できているか。																																								
③主体的に学習に取り組む態度	作業内容に対する意欲・関心・態度や課題に対する取り組みを評価する。																																								
	評価方法\観点	①	②	③																																					
	作業状況観察	◎	◎	◎																																					
	実習日誌	◎	◎	◎																																					
	成 果	—	○	◎																																					
履 修 注 意	※ 農業分野と家庭分野を隔週交代（前半・後半）で実習します。 1. 農業分野（農業実習）では、必ず実習服に着替えて時間までに集合しましょう。 2. 家庭分野（被服実習）に関しては、授業時間内に終了しない場合、放課後補習となります。 3. 時間外や長期休業中にも総合実習があります。 （欠席する場合は、必ず学校へ連絡を入れること。） 4. 実習日誌を定期的に提出します。																																								

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
一 学 期	4	農業分野 1. オリエンテーション 2. 春～夏野菜（トウモロコシ栽培を主に学ぶ）	24	安全に実習ができる。トウモロコシの定植、追肥、除草、水かけや病害虫対策について学ぶ。また、収穫、販売を通して収益性を学ぶ。	出席、実習態度、実習結果、実習日誌などで評価する。
	5	家庭分野 1. オリエンテーション 2. 食物・調理技術検定に向けての実習と講義		年間の学習内容を理解す調理の基礎技術を身につけ、検定合格を目指します。	○検定の課題に取り組む ○ワークシート
夏 休 み	6	農業分野 1. 夏～冬野菜（白菜の栽培を主に学ぶ）	30	播種方法、元肥、畝つくりについて、学ぶ。	出席、実習態度、実習結果、実習日誌などで評価する。
	7	家庭分野 基礎縫い、秘書検対策、清掃ボランティア、その他の実習		各種検定合格に向けて、課題に取り組む。	○基礎縫い ○筆記問題への取り組み ○その他
二 学 期	9	農業分野 1. 夏～冬野菜（ハクサイの栽培を主に学ぶ）	24	ハクサイの定植、追肥、除草、水かけや病害虫対策について学ぶ。また、収穫、販売を通して収益性を学ぶ。漬物加工について学ぶ。	出席、実習態度、実習結果、実習日誌などで評価する。
	10	家庭分野 被服製作技術検定に向けての実習と講義		洋裁の基礎技術を身につけ、検定合格を目指します。	○手縫い、ミシン縫いなどを規定通り制限時間内に仕上げるができるよう練習を重ねる。
冬 休 み	11	農業分野 1. ハクサイの片付け、春作の準備	20	土作りについて、学ぶ。	出席、実習態度、実習結果、実習日誌などで評価する。
	12	家庭分野 被服製作技術検定に向けての実習と講義		検定合格に向けて取り組む。	○作品製作 ○筆記問題への取り組み
3 学 期	1	農業分野 1. 春作の準備	22	土作り、春作の播種方法や苗管理について、学ぶ。	出席、実習態度、実習結果、実習日誌などで評価する。
	2	家庭分野 被服製作技術検定に向けての実習		洋裁の基礎・応用技術を身につけ、検定合格を目指します。	○作品製作 ○筆記問題への取り組み
春 休 み	3	農業分野 1. 春作の準備	20	土作り、トウモロコシの播種方法や苗管理について、学ぶ。	出席、実習態度、実習結果、実習日誌などで評価する。
		家庭分野 ワックスがけ、その他の実習 被服製作技術検定に向けての実習		検定合格に向けて取り組む。	○作品製作 ○筆記問題への取り組み
合計時間数			140		